

第2期 島根県スポーツ推進計画

～『すべての県民がスポーツに関わり、スポーツの力で
楽しく健康で生き生きと暮らせる島根』を目指して～



趣 旨

スポーツには「する」「みる」「ささえる」など様々な関わり方が
あります。ライフステージに応じて、多様な形でスポーツに関わる
ことは、心身の健康の増進や、心豊かな暮らしに繋がります。

県では、平成24年度に策定した島根県スポーツ推進計画(第1期)
の取組を踏まえ、今後5か年の取組をまとめた第2期計画を策定し
ました。

本計画により、幼児期から高齢期までのライフステージに応じた
生涯スポーツの推進、学校体育・部活動の充実、競技スポーツの推進、
スポーツに親しむ環境づくりなどの取組を進め、楽しく健康で生き
生きと暮らせる島根の実現を目指します。

位置付け

県の総合計画『島根創生計画』のスポーツに関する部門計画

計画期間

令和2年度～6年度

計画を推進するための4つの施策

施策1 誰もがスポーツに親しむことができる、ライフステージに応じた生涯スポーツの推進

取組方向

スポーツの楽しみ方、関わり方、健康増進への効果などを様々な形で伝え、年齢、性別などに関わらず、生涯を通じてスポーツを楽しむ人を増やします。

取組内容

- 1 幼児期に体を動かす楽しさが実感できる体制づくり
- 2 健全な成長に寄与する学童期・青年前期のスポーツ推進
- 3 積極的にスポーツに関わるための青年後期のスポーツ推進
- 4 地域スポーツ活動の中心を担う壮年期のスポーツ推進
- 5 健康で心豊かな生活に寄与する高齢期のスポーツ推進



施策2 子どもたちの心身を健やかにはぐくむ学校体育の充実

取組方向

幼児期から体を動かす機会を充実させ、スポーツを楽しむ子どもたちを増やします。

また、学校体育や部活動などを通じてそれぞれの能力を伸ばし、特性・適性に合ったスポーツへの主体的な取組を支援します。

取組内容

- 1 生きる力の基盤となる体力や運動能力の向上
- 2 豊かなスポーツライフの実現に向けた学校体育活動の充実
- 3 運動部活動の活性化



施策3 県民に夢と感動を与える競技スポーツの推進

取組方向

国民体育大会を始めとする全国規模の大会で活躍する選手を育成するため、地域の指導者の協力も得ながら、中学生・高校生の競技力向上を図るとともに、競技団体が行う世代を超えた競技力向上の取組を支援します。

また、2029年に島根県で開催を予定している国民スポーツ大会（現・国民体育大会）及び全国障害者スポーツ大会の準備を進めます。

取組内容

- 1 全国大会で活躍する選手の育成・強化
- 2 競技力を全国レベルに高める指導者の確保と育成
- 3 競技スポーツの推進に向けた組織・体制づくり



施策4 地域ではぐくむ、島根のスポーツ文化の推進

取組方向

身近な地域が運営する総合型地域スポーツクラブの活動の支援や、スポーツ推進委員など地域でスポーツの普及を担う指導者の育成を行います。

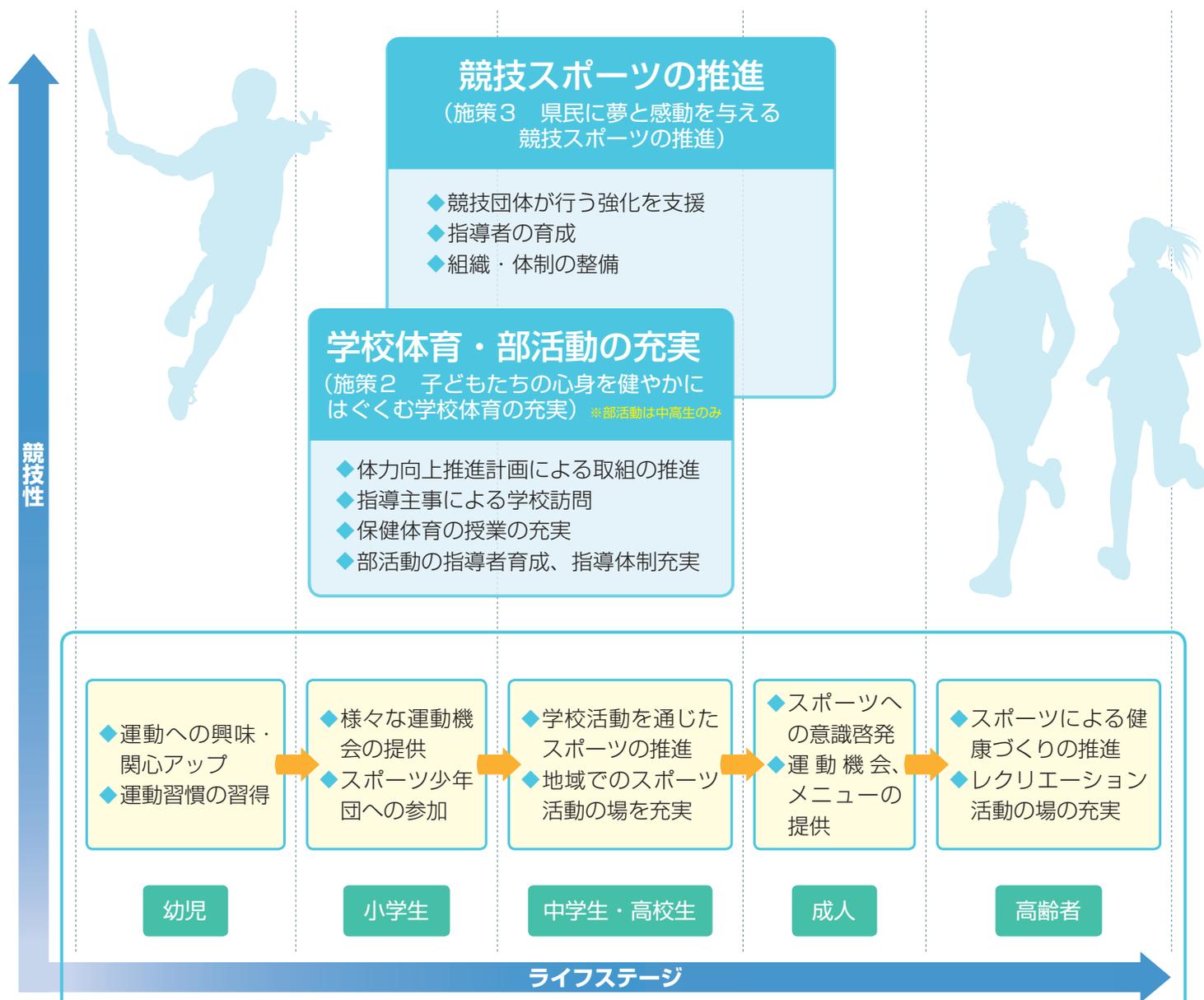
また、島根県体育協会、島根県障害者スポーツ協会、島根県レクリエーション協会等と協力し、障がいの有無に関わらずスポーツを楽しむ環境を充実させます。

取組内容

- 1 関係団体との連携・協力とスポーツ指導者の養成・資質向上
- 2 障がい特性に応じて、誰もが参加し楽しむことができるスポーツ活動の推進
- 3 学校体育施設の開放と社会体育施設の適正管理
- 4 地域の特性を生かしたスポーツ推進



スポーツ推進計画(第2期)の全体イメージ



ライフステージに応じた生涯スポーツの推進

(施策1 誰もがスポーツに親しむことができる、ライフステージに応じた生涯スポーツの推進)

スポーツに親しむ環境づくり

(施策4 地域ではぐくむ、島根のスポーツ文化の推進)

- ◆ 総合型地域スポーツクラブの運営支援、スポーツ推進委員等の人材育成
- ◆ 障がいの有無に関わらず誰もが一緒に楽しむスポーツ・レクリエーションの機会充実
- ◆ 学校体育施設・社会体育施設の利用促進
- ◆ 地域の特性を生かしたスポーツの振興